



テクニカルデータシート-DUCORIT® S8

改訂日: 2023年9月8日

超高性能グラウト材であるDucorit S8は風力発電用の風車基礎や石油・ガスプラントの基礎部に対する構造用グラウト接合に使用される、空気圧送式製品になります。

製品概要

Ducorit S8は主に洋上風車の基礎部に使用される強固な構造用グラウト材になります。空気による圧送が可能のため、ドックから作業船への輸送が非常に速く、施工期間を短縮可能です。また、使用に際し環境への特別な予防措置は基本的には必要ありません（使用地での法規制等の確認は別途必要になります）。

施工

Ducorit S8は優れた混合物吐出速度を発揮するように設計されており、グラウト施工時間を短縮し高いコストパフォーマンスを実現します。バッチ混合式の構成となっており、一貫して高品質且つ均一な製品を供給します。また、この構成には冗長性を備えた完全な混合と圧送を実現するシステムが組み込まれており、設備故障による操業停止のリスクは非常に低く安心して施工可能です。

流動性

Ducorit S8は最小2インチのホースで数百mまで圧送可能です。優れた流動性と流動保持特性により、1~30°Cの温度環境で容易に圧送することが出来ます。

サプライチェーン

Ducorit S8はサイロだけでなくバルク車でも輸送可能です。また空気圧送により異なる輸送媒体への輸送も可能です。これにより施工船への材料積み込み時間を大幅に短縮する事が可能となり、グラウト施工におけるサプライチェーンを最適にします。

また、Ducorit S8は25~2000kgのバルクバッグ（フレコンなど）での納入も可能です。

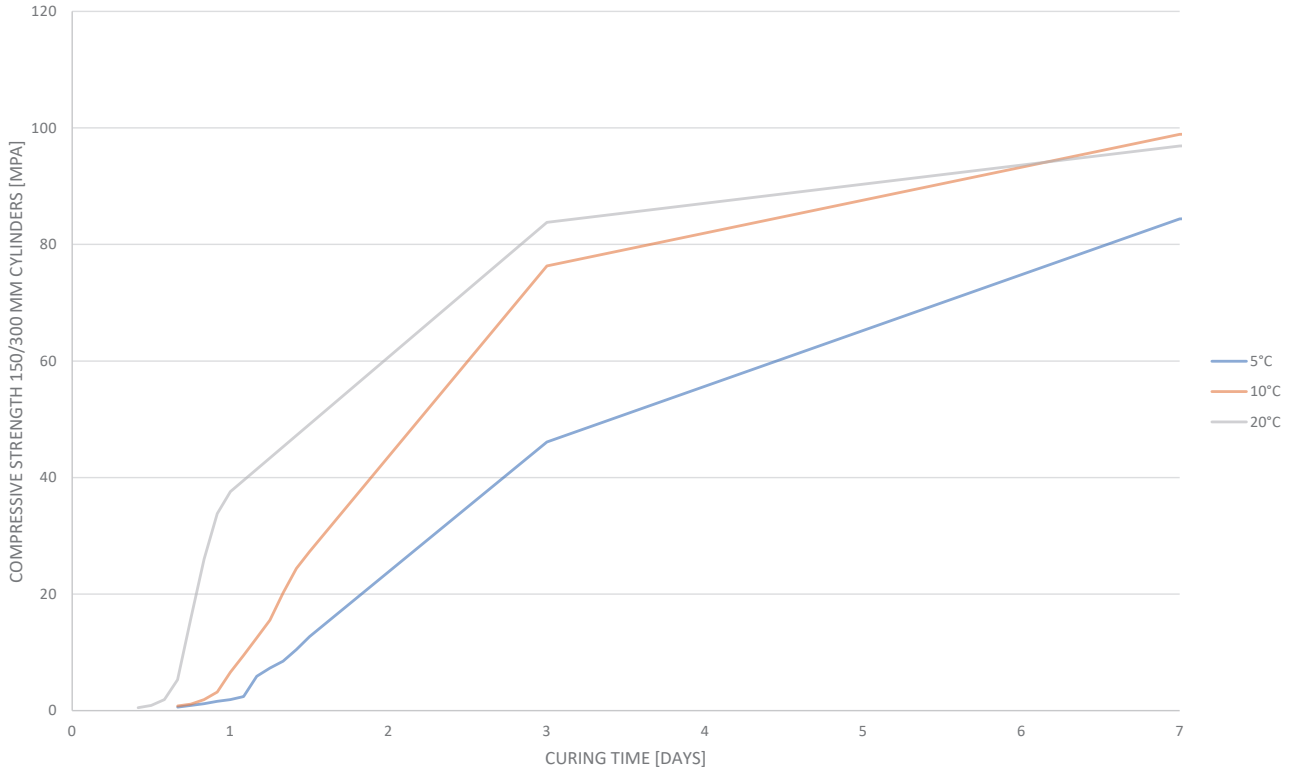
DNV-GL認証特性	
骨材最大サイズ	≤1mm
最小打設厚み	30mm
最大打設厚み	700mm
使用可能温度範囲	1 - 30°C
フレッシュグラウト密度	2.22 - 2.31 kg/L
圧縮強度特性値 (EN12390-3) 20°C	≥90 MPa
3日後圧縮強度 (75mm角柱)	83.7 MPa
28日後圧縮強度 (75mm角柱)	110 MPa
曲げ強度 (40x40x160mm角柱)	13.3 MPa
最大フロー値 (ASTM C230) 20°C	310 mm
自己収縮 (ASTM C1698)	+ 0.29 mm/m
粉体kg当たりの混合物出来高	0.5 L/kg
疲労係数 (DNV-OS-C502)	1.0 (気中) / 0.95 (水中)
静弾性係数 (ASTM C469)	34.9 GPa
ポアソン比	0.20
練り混ぜ水量	14~15% (水140~150L/粉体1000kg)

物性値は全てDNV-GL認証TAK00001BXより転載
記載値は保証値ではありません。

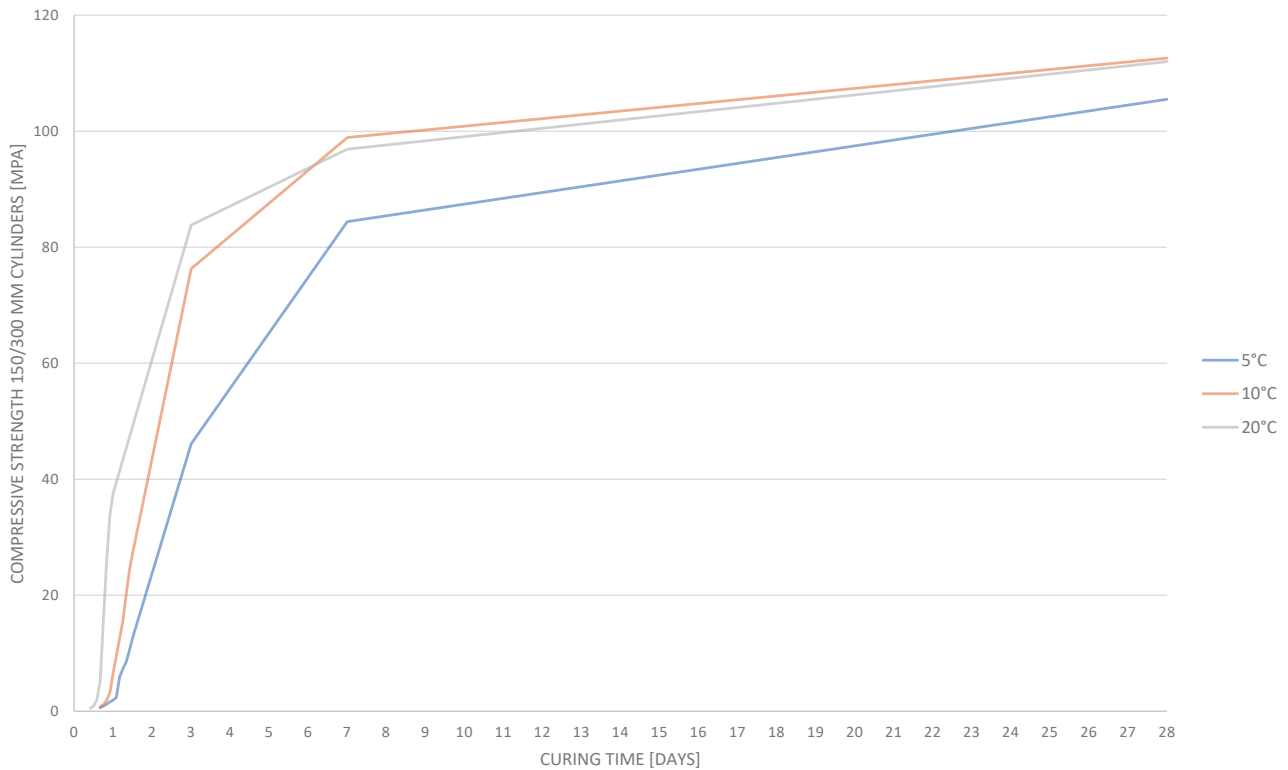
強度発現

Ducorit S8の28日後圧縮強度特性値は90MPaとなっており、20°C×24時間の養生でその値の凡そ30%に到達します。0.95（水中）という優れた疲労係数は構造安定性に寄与します。

Ducorit® S8 Early Strength Development



Ducorit® S8 Strength Development



強度曲線は試験報告書18.2111-10, AMPA Kasselに基づく。